

第6 地球温暖化対策実行計画（区域施策）

近年、産業活動が活発になり、二酸化炭素、メタン、フロン類などの温室効果ガスが大量に排出されて大気中の濃度が高まったことにより、地球温暖化が徐々に進行しています。

本市では、平成23年3月に策定した本計画を推進してまいりましたが、こうした社会情勢の変化と新たな視点を踏まえ、平成29年3月に計画の改定を行いました。この内容に基づき、新たな地球温暖化対策に取り組んでまいります。



1 温室効果ガス排出量の削減目標

本計画では、温室効果ガス排出量の削減目標を国の目標に準じて定めています。

区分	目標年度	温室効果ガス排出量削減目標
短期目標	平成32年度	基準年度（平成20年度）比15%削減
中期目標	平成42年度	基準年度（平成20年度）比29%削減

2 温室効果ガス排出量の現況と推移

(1) 温室効果ガス排出量の現況

本市における温室効果ガスの排出量は、平成28年度では1,251千t-CO₂となり、地球温暖化対策実行計画の基準年度である平成20年度の排出量1,329千t-CO₂と比較しますと、78千t-CO₂（5.9%）減っています。

また温室効果ガス排出量を部門別にみますと、平成28年度では産業部門の二酸化炭素が67.0%となっており、排出量の大半を占めています。

（単位：千t-CO₂）

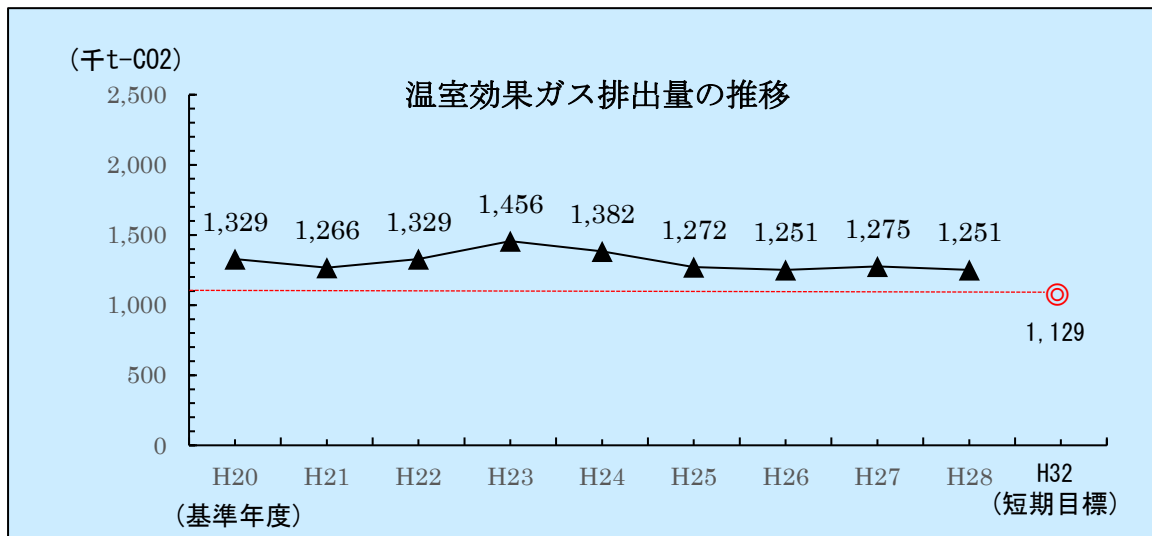
部門		年度	平成20年度 （基準年度）	平成27年度	平成28年度		基準年度 比増減
					排出量	構成比	
二酸化炭素 (CO ₂)	産業部門		864	857	838	67.0%	3.0%減
	民生家庭部門		115	96	96	7.7%	16.5%減
	民生業務部門		121	149	147	11.7%	21.4%増
	運輸部門		209	152	153	12.2%	26.8%減
	廃棄物部門		16	18	14	1.1%	12.5%減
メタン(CH ₄)			2	1	1	0.1%	50.0%減
一酸化二窒素(N ₂ O)			2	2	2	0.2%	増減なし
合計			1,329	1,275	1,251	100.0%	5.9%減

※メタン及び一酸化二窒素は二酸化炭素に換算

(2) 温室効果ガス排出量の推移

(単位：千 t-CO₂)

項目	H20 基準年度	H24	H25	H26	H27	H28	H32 短期目標
排出量	1,329	1,328	1,272	1,251	1,275	1,251	1,129



3 地球温暖化防止に向けた主な取組み

地球温暖化防止のため温室効果ガスの排出量を削減する取り組みとして、下記の5つの施策を基に、それぞれについて事業を実施しました。

施策	実施事業
1 再生可能エネルギーの導入促進	<ul style="list-style-type: none"> ・スマートハウス設備設置費補助 ・公共施設への再生可能エネルギー導入促進
2 省エネルギーの促進	<ul style="list-style-type: none"> ・7万人の環境宣言 ・公共施設における雨水利用の促進
3 環境負荷の小さいまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・グリーンカーテン事業 ・市内巡回バス「くるくるバス」運営 ・電気自動車充電スタンド管理
4 循環型社会の形成	<ul style="list-style-type: none"> ・廃食用油回収 ・生ごみ処理機・コンポスト購入費補助 ・分別収集の普及促進
5 環境学習の普及促進	<ul style="list-style-type: none"> ・環境リーダー養成講座 ・エコクッキング教室 ・水族館による観察会 ・打ち水大作戦（元気ッス！へきなん） ・環境基本計画推進大会

4 碧南市スマートハウス設備設置費補助事業

(1) 補助金の目的

この補助金は、再生可能エネルギーの利用を支援し、環境保全に対する意識の高揚、温室効果ガス排出を抑制し、地球温暖化防止に寄与することを目的としています。

(2) 補助金交付の対象となる方

市内に住所を有し、自ら居住する市内の住宅に補助対象設備を設置する方。

(3) 補助対象設備と補助金の額

補助対象設備	補助率	補助金額
住宅用太陽光発電システム	1 kw あたり 4 万円	上限 4 kw
住宅用燃料電池システム	一律	1 0 万円
住宅用リチウムイオン蓄電池システム	一律	1 0 万円
住宅用次世代自動車充給電設備	一律	5 万円
住宅用エネルギー管理システム	一律	1 万円

(4) 碧南市スマートハウス設備設置費補助実績

(単位：件)

補助対象設備	H25	H26	H27	H28	H29
住宅用太陽光発電システム	209	177	138	128	137
住宅用燃料電池システム	—	—	6	5	13
住宅用リチウムイオン蓄電池システム	—	—	23	31	41
住宅用次世代自動車充給電設備	—	—	1	0	1
住宅用エネルギー管理システム	—	—	27	25	32
補助件数合計	209	177	195	189	224
補助金額合計（千円）	39,669	27,169	23,843	23,450	26,504

※平成27年度から、補助対象設備に住宅用燃料電池等のスマートハウス設備を加えました。